

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	下野市こども通園センターけやき		
○保護者評価実施期間	令和 6年 11月 12日		～ 令和 6年 11月 30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	45名	(回答者数) 16名
○従業者評価実施期間	令和 6年 11月 12日		～ 令和 6年 11月 30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7名	(回答者数) 7名
○事業者向け自己評価表作成日	令和 7年 1月 31日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	社会福祉法人パステルが運営を行っていますので、高等部卒業後の生活について、様々なアドバイスをすることができます。	中学部、高等部の利用者様対象に、同法人フロンティアおやまにて、月に1回作業体験を実施しています。多機能事業所にて、フロンティアおやまの利用者様と同じ作業を体験することができます。	作業内容を固定化せず、様々な作業を体験できるようにしていきます。 また、社会福祉法人パステルの事業所、共同生活援助事業の見学の機会も設けていきます。
2	小学1年生から高等部3年生までの幅広い年齢層の利用者様が一緒に活動する集団活動があります。	年少児は年長者の見本を見ながら集団でのルールやマナーを学ぶことができます。また、年長者は、年少児に対して優しく接し、いたわりの心を持って関わりながら、見本となるような振る舞いを身に着けて行きます。	ゲームや遊びの中で培う社会性を重視しながら、より充実した内容の活動を提供していきます。
3	調理実習や買い物学習等、将来必要となるスキルを楽しく学べるイベントを毎月1回土曜日に実施しています。	お子様にいかに楽しんでいただくか、職員間で話し合いを重ねながら、実施しています。けやき内で行うことで、安心してお金の支払いの勉強の機会も提供することができます。	経験を積み重ねることが大切であると日々感じています。多くの利用者様にご参加いただけるよう、より魅力あるイベントを立案していきます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	下野市小金井図書館と同一の建物となっており、けやき専用の駐車場がなく、ご不便をおかけしております。	けやきの玄関前の駐車スペースに限りがあるため、道路を挟んだ駐車場にお停めいただくかなければならない場合があります。	安全にお車に乗車することができるよう、職員が同行するなど安全確保に努めてまいります。
2	ペアレントトレーニングや保護者様の交流の場を設定することができませんでした。	年に2回、保護者会を開催させていただきましたが、多くの方の交流の場を提供することができませんでした。	多くの方に参加していただけるよう、開催の日時を改め、魅力ある内容にしていきたいと思っております。
3	保育園や認定こども園、幼稚園等との交流の機会、きょうだい向けのイベントの開催やきょうだい同士の交流の機会の提供が出来ませんでした。	一昨年度、ご家族様にご参加いただき、イベントを実施致しました。安全面での検討が必要であった為、今年度は見送ることと致しました。	来年度、再度イベントの開催を検討していきたいと思っております。